

第1回高松市中心市街地活性化協議会 開催結果

○日 時 平成18年11月14日(火) 10時から12時40分まで

○場 所 当所会館 2階 201会議室

○出席者 委員 28名 ・ オブザーバー 10名 ・ 傍聴者 4名

○開催結果

当協議会の設置者を代表して、当所の中村靖専務理事が開会挨拶を行った後、仮議長となり会議を開催した。

まず、議題(1)「高松市中心市街地活性化協議会の設置について」を上程し、事務局より別添資料に基づき、当協議会の規約及び文書等の公開に関する基本方針につき詳細に説明の後、了承を得た。

次に、議題(2)「会長の選任について」を上程し、選任の方法につき諮ったところ、出席委員から、TMOの会長を務めている香川大学教授植木英治氏にお願いした旨の発言があり、これを議場に諮ったところ、植木教授を選任することに全員異議なく承認決定した。

引き続き、植木会長の会長就任挨拶の後、議長となり議題(3)「監事の選任について」を上程し、選任の方法につき諮ったところ、出席委員から、まちラボ代表濱崎直哉氏及び香川住環境研究会会長香川深雪氏にお願いした旨の発言があった。これを議場に諮ったところ、両名を選任することに全員異議なく承認決定した。

次に、議題(4)「副会長の指名について」を上程し、本件については、規約において会長が指名することになっている旨の説明の後、当協議会の設置者である高松商工会議所専務理事中村靖氏及び高松中央商店街振興組合連合会理事長兼高松丸亀町まちづくり株式会社代表取締役社長鹿庭幸男氏を指名し、了承を得た。

次に、議題(5)「中心市街地活性化協議会のあり方について」のテーマにより、中小企業基盤整備機構まちづくり推進課長木村則彦氏より、中心市街地の機能再編等について国内外の事例を中心とした説明を受けた。

次に、議題(6)「新高松市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について」、高松市の担当職員より説明を受けた。

この後、意見交換に移り、委員からは「中心市街地と郊外との対立構図ではなく、双方の役割を明確にしたうえで議論を進めるべきである。」「歴史や文化等地域のアイデンティティを重視した計画が求められている。」等の建設的な意見が多数出された。

次回協議会は、高松市の基本計画の骨子が纏まりしだい12月頃に開催することとした。